



教育支援部ニュース



名古屋特別支援学校 教育支援部 発行 令和4 年度 第2号 R4.12月

名北地区高等学校特別支援教育コーディネーター研修会報告

名北地区には、普通科や専門学科、全日制や定時制などのさまざまな高等学校があります。これらの学校の特別支援教育コーディネーターが集まり、研修会が行われました。名古屋盲学校、名古屋聾学校の先生と一緒に本校の特別支援教育コーディネーターも助言者として参加しました。そこでは各校の特別支援教育の現状と取組についての報告がありました。高等学校においてもさまざまな配慮がなされています。以下にその一部を紹介します。

- ・自分の性に違和感がある生徒にトイレ利用の配慮をしている
- ・大集団が苦手な生徒のために全校集会時の整列位置調整、学級内での机の位置の配慮
- ・検診や行事の際、内容や動線を視覚的な情報で提供する
- ・書字障害の生徒に手書きでないレポート（パソコン利用）を認定
- ・移動が苦手な生徒に対応した教室配置や下駄箱配置
- ・チョークの色を配慮（色覚異常）



高等学校にも特別な配慮を必要とする生徒が多く入学するようになったと感じるとともに、多様な生き方とそれを認める素地ができてきているのだと感じました。

教育支援具・書籍紹介

表情カード



基礎的なコミュニケーションスキルの練習に使えるカード。ゲームやクイズを通して、人の表情から感情や気分を読み取る力を育てることに役立ちます。

Qデスクシート

（滑り止めシート）



紙などを簡単に固定することができるシート。筆記の際、片方の手で押さえられない場面などに使用すると効果的です。

医療福祉総合ガイドブック

2022年度版医学書院



「この用語、なんとなくは知っているけれど、聞かれると答えられない。」

そんな事柄の仕組みや内容を捉えるのにピッタリな1冊です。

具体的な暮らしの場面や、困りごとを軸に内容が構成され、使える福祉サービス等を取り上げているので、利用者に必要な情報が分かりやすく掲載されている本です。